



すすんであいさつをし、 明るく生活できる子を育てよう

JRC委員会による 「にこにこキャンペーン」



相生小学校では、「すすんであいさつをし、明るく生活できる子を育てよう」をテーマに、毎年JRC委員会が主催する「あいさつ運動」を展開しています。今年度は、毎月2と5のつく2日・5日・12日・15日・22日・25日のうちの3日間を「にこにこキャンペーン」の日として、登校時間に児童玄関3か所であいさつ運動をおこなっています。児童玄関では、JRC委員が「おはようございます。今日も笑顔でみんな仲良く頑張りましょう。」と声をかけています。あいさつを通して、あいさつの温かさや爽やかさを感じ取り、コミュニケーションの大切さに気づいてほしいと思います。

また、JRC委員会では、「相手よりも先にあいさつする」と「けんかをしないでみんな仲良くする」の2項目を自己評価する活動を通して、良くできた学級を「明るいすてきな学級賞」として賞賛する取組も実施しています。

民生委員さんによる 「朝のあいさつ運動」



15区民生委員協議会（今泉美智子会長）では、今年度校門の前で「朝のあいさつ運動」を実施して下さることになりました。6月11日(月)の初日は、雨が降るあいにくの天気でしたが、11名もの民生委員さん・主任児童委員さんが4か所の門に分担して立ち、登校してくる子どもたちに笑顔いっぱいのあいさつをしてくださいました。「あいさつのできる子どもたちを育てたい」という思いを趣旨に、民生委員さんは、今後も年間数回のあいさつ運動を展開して下さいます。

隣県では子どもを狙った非人道的な事件が起こり、心配が絶えないところではありますが、学校としても安全で安心な登下校の一助ともなる民生委員さんの取組に感謝をしています。

子どもたちには、民生委員さんとのあいさつを通して、地域の方々に見守られていることを理解させ、感謝する心をもたせたいと思います。